

# 記入例

(表面)

## 景観形成重点地区行為届出書

建築確認申請等の30日前までに届出してください。

年 月 日

(あて先) 掛川市長

住所

(法人にあつては、その主たる事務所の所在地)

届出者

氏名

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

届出者は、建築主・建造主です。  
※設計者・工事請負者は不可

電話番号

行為の場所	地名地番			
	敷地面積			
	用途地域			
行為の期間	着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日
設計者	住所			
	氏名			
	電話番号			
施行者	住所			
	氏名			
	電話番号			
行為の種類	<input type="checkbox"/> 建築物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 外観の変更 ( <input type="checkbox"/> 修繕	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 模様替	<input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 色彩の変更
	<input type="checkbox"/> 工作物	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 外観の変更 ( <input type="checkbox"/> 修繕	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 模様替	<input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 色彩の変更

用途地域がまたがっている場合は、両方の地域を記入してください。

届出内容について、市から問合せ等させていただく場合がありますので、その際の連絡先となる担当者のお名前を記入してください。

(注) 設計者及び施行者の欄については、設計者又は施行者の住所に代えて所在地を、氏名に代えて名称を記入してください。

該当する行為について記入してください。該当する行為が複数ある場合は、すべてについて記入してください。  
建築物・工作物の新築/増築の別は、建築確認申請等と同様に敷地単位で区分してください。

(裏面)

行為の概要

建築物及び工作物	用途又は種類				
	構造				
			届出部分	既存部分	合計
	敷地面積				
	建築面積				
	延べ面積				
	高さ		塀や擁壁等の工作物が対象の場合は長さを記入してください。		
	長さ				
			仕上げ(材料・方法)	色彩(マンセル値)	
	外観の色彩	屋根材	適宜項目の変更、行の追加も可。 外壁や工作物の色彩が複数ある場合は別途、外部仕上表または添付図面にそれぞれのマンセル値を記入してください。		
		外壁材			
		( )			
	アクセント部分面積			見付面積	アクセント部分の面積
				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		東立面		外壁のアクセント色が色彩の制限(景観形成基準)を超える場合に記入するとともに、使用箇所を添付の着色立面図に示してください。	
南立面					
西立面					
北立面					

## 景観形成重点地区

### 行為届出書の添付図書一覧表

種類	縮尺	概要	建築物	工作物
計画概要書	—	行為の計画概要及び工程を明記	○	○
付近見取図	1/2, 500 以上	当該敷地を明記	○	○
配置図	1/100 以上	縮尺、方位、敷地の境界線及び建築物・ 工作物の位置を明記	○	○
周辺現況写真	—	敷地及び周辺の状況が分かるもの 2方向以上から撮影し、付近見取図及び 配置図に撮影方向を明記	○	○
着色立面図	1/50 以上	4面以上 マンセル値を記入 広告物や露出する建築設備を明記 制限色を使用する場合、見付面積を明記	○	○
外部仕上げ表	—	仕上げ方法及びマンセル値を明記 ※ 着色立面図に上記内容が表現されて いる場合は不要	○	○

備考1： 必要に応じて、鳥かん図・パース図を提出してください。

2： 行為の規模が大きいため、表に掲げる縮尺の図面によっては適切に表示できない場合には、当該行為の規模に応じた縮尺の図面に変えることができます。